

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
1 濱崎 早人	<ol style="list-style-type: none"> 1 伊祖前田線「大公園遊具場入口」に横断歩道を設置することについての進捗状況を伺います。 2 牧港4丁目の沖縄国税事務所牧港寮跡地に発達障がい児（者）支援センターを初めとする複合施設の整備の進捗状況について 3 待機児童対策で市外保育園への入園、一時預かりについて 4 牧港緑地のふれあい広場の整備について 5 防犯灯のLED化への進捗状況について伺う。
2 松下 美智子	<ol style="list-style-type: none"> 1 男女平等及び多様性を尊重し人権を守る社会を推進することについてお伺いします。 <ol style="list-style-type: none"> (1) G I D（性同一性障がい）への支援について <ol style="list-style-type: none"> ①健康保険証に日常で使う「通称名」の記載を認めることについて ②誰でも利用できるトイレの普及について ③教職員向けの研修会の実施状況について ④相談のできる環境づくりについて (2) L G B Tへの支援について (3) 条例制定に向けた取り組みについて 2 福祉行政について <ol style="list-style-type: none"> (1) 重度心身障がい者医療費助成事業の自動償還払いの取り組みについてお伺いします。 (2) 在宅医療ケアが必要な子供たちの災害時の避難の取り組みについて進捗状況をお伺いします。 3 消防本部牧港出張所の老朽化について今後の対応をお伺いします。 4 市役所職員の役職の降格を認める条例がありません。今後の取り組みについてお伺いします。 5 幼児教育の無償化について本市の見解をお伺いします。 6 学校給食費無償化の拡充の取り組みについてお伺いします。 7 宮城公民館前から宮城大通り線に出る通学路に歩行帯を確保する施策についてお伺いします。
3 比嘉 克政	<ol style="list-style-type: none"> 1 西海岸開発の進捗状況について伺います。 2 牧港補給基地の返還について伺います。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 返還スケジュールは順調に進んでいるか。 3 屋富祖大通り整備計画及び周辺整備について

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
4 上江洲 徹也	<ol style="list-style-type: none"> 1 2030年問題（人口減少、少子高齢化、人材不足）対策の取り組みについて 2 図書館行政について <ol style="list-style-type: none"> (1) これまでの取り組みとこれからの取り組みについて 3 PPP（公民連携）の取り組みについて 4 行財政改革としての協働の取り組みについて 5 第四次総合計画後期基本計画の成果について 6 浦添市産業振興ビジョン策定の進捗状況について 7 産業振興ビジョンと観光振興計画との関連性について 8 フットパスの取り組みについて 9 交通安全を確保し、事故防止のための道路行政の取り組みについて 10 宮城17号線、宮城7号線交差点への点滅信号設置について 11 現在設置されている市民課カウンター待合コーナー及び議場傍聴席の磁気ループの稼働状況について
5 仲間 烈	<ol style="list-style-type: none"> 1 浦添南第一地区土地区画整理事業の今年度の進捗状況及び次年度の計画について 2 前田地内のトンネルの開通について 3 健康チャレンジ手帳の活用状況について 4 認可保育所、児童館を休日に開館することについて 5 ファミリー・サポート・センター事業の充実について 6 公立幼稚園について <ol style="list-style-type: none"> (1) 給食制度について (2) 4歳児、3歳児クラスにも特別支援学級を設置することについて (3) 預かり保育、延長保育について 7 認定こども園について <ol style="list-style-type: none"> (1) 仲西こども園の応募状況について (2) 今後の認定こども園の計画について 8 平成30年度の介護保険改定に伴う浦添市への影響について 9 手話言語等コミュニケーション手段の利用促進に関する条例に係る取り組みについて 10 ヤクルトスワローズの浦添デーに合わせて浦添市民球場で応援することについて

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
6 金城大輔	<ol style="list-style-type: none"> 1 浦添のまちづくりについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 今後のまちづくりに里浜条例をどう生かしていくのか伺います。 (2) 協働のまちづくりについて、今後の総合計画策定の中で市民の意見を聴き、取り入れていく仕組みは整っているか。 2 カーミーギーでのトイレの整備について 3 臨港道路と北道路開通の「開通祝賀イベント」の進捗状況について 4 県道浦添西原線の進捗と4線同時供用について 5 市道牧港港川線の整備計画の状況について 6 港川ステイツサイドタウンのインフラ整備について 7 港川地域の通学路となっている港川伊祖線の整備について 8 市内の中学校における学習状況について <ol style="list-style-type: none"> (1) 学校での授業に対する生徒の理解度はどうか。 (2) 不登校の生徒やクラスで授業を受けられない生徒にも学習が行き届くような対応をしているか。 (3) 学力と貧困との関連性はあるか。 (4) 無料塾の事業の状況について (5) 子供の貧困対策の支援員が学校現場で活動することはできるのか。 9 社会福祉協議会が行っている日常生活自立支援事業について市は状況を把握しているか。
7 大城翼	<ol style="list-style-type: none"> 1 地域猫活動、TNR事業の実施状況について 2 地域連携による学習支援事業無料塾を拡充することについて 3 コミュニケーションアプリLINEを活用した行政情報の周知など、市民サービスのあり方について 4 市役所駐車場を拡充することについて 5 路線バスの市域区間において、敬老優待乗車証を発行することについて 6 市長公用車を配置することについて 7 「シティブランド・ランキング住みよい街2017」について
8 仲里邦彦	<ol style="list-style-type: none"> 1 中小企業・小規模企業支援の現状と課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 商工会議所との連携について (2) 経済対策事業（融資・雇用対策）について (3) 福利厚生について

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	2 消防行政について (1) 防火管理者の現状と課題 3 市役所の事務改善について (1) 財務制度の課題 (2) 電話料金等の口座引き落としについて 4 カルチャーパーク内の道路整備について 5 泉州市との友好都市締結30周年の交流記念事業について 6 神森小学校のプール改修計画について
9 下地秀男	1 障がい者就労支援について 2 軽度な知的障がい、発達障がいのある人への支援について 3 若者の雇用の場の確保について (1) こども未来部の設置について 4 2020年東京オリンピックに向けた市民への意識向上の取り組みについて 5 環境問題について (1) 蛍光灯のリサイクルについて (2) 水俣条約について 6 道路整備について (1) 県道38号線浦添市役所向かいの歩道について (2) 県道251号線（パイプライン線）内間2丁目内歩道について (3) 昭和薬科大学附属高等学校と墓地の間の道路、農道12号と市道沢岬2号線の道路の拡幅と歩道の設置及び防犯灯について (4) 県道251号線（パイプライン線）内間ファミリーマート向かいの横断歩道の表示について 7 所有者不明の土地について
10 當間清春	1 墓地を含めた所有者不明の土地について (1) 墓地を含めた所有者不明の土地は市内に何カ所あるか伺う。 (2) 本市の取り組み状況について (3) 行政が進める公共工事に影響はないか伺う。 2 保育行政について (1) 認可外保育施設の小規模保育事業へ移行後の状況を伺う。 (2) 子育て支援員について伺う。 (3) 病児保育、病後児保育について 3 市長の政治姿勢について (1) 東京オリンピック、パラリンピック競技大会ヨーロッパ事前誘致活動について (2) 深夜の子連れ飲食を制限することについての取り組み状況を伺う。 (3) 浦添ただいま進化中について

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
11 亀川雅裕	<ol style="list-style-type: none"> 1 当山小学校分離新設校について 2 浦添産業まつりについて 3 公立・認可保育園の入所基準について
12 稲嶺伸作	<ol style="list-style-type: none"> 1 浦添市の防災対策について <ol style="list-style-type: none"> (1) 災害時における市民へ配給する非常用食糧について伺う。 <ol style="list-style-type: none"> ①非常用食料の内容 ②米が食べられない乳幼児に対する液体ミルクの提供は可能か。 (2) 災害時における非常用食糧の確保と市民への配給方法について、協力協定を結ぶスーパーなどの協定先と配給方法など具体的な内容 (3) 事故や災害の危険性を察知した時に市民から画像とメッセージを送付してもらい、素早い対応を行政が取れるようスマホのSNS機能や専用アプリの活用について 2 今後、市内の様々な公共施設において老朽化に伴う建てかえや開発に伴う新規建設が見込まれる。その際、東京など首都圏で進められている防災・学習・交流・子供の居場所などの機能を持つ複合施設が市民生活に有効だと思うが市の見解を伺う。 3 浦添市の生活保護の対策について <ol style="list-style-type: none"> (1) 本市の生活保護受給状況は、平成23年度1,397世帯、2,039人。毎年100人程度増加し、平成27年度1,861世帯、2,518人となっている。全国的には高齢者の世代70代以上が増加し、その他の世代は減少傾向にあるようだが、現状を踏まえて市の見解と対策を伺う。 (2) 全国の生活保護受給世帯の大学や専門学校進学率は33.1%と、一般世帯の73.2%よりも大きく差が開いていることが問題となっている。本市の生活保護受給世帯の大学・専門学校進学率を伺う。 (3) 生活保護を受給する世帯の子供が大学・専門学校進学時に世帯分離せざるを得ない、また世帯の受給額が減額されることが問題となっており国も制度の改善を検討しているが、本市にはそのような対象が何世帯いるか伺う。 (4) 抜本的な対策は国が行うことだが、現状を踏まえて市の見解と対策を伺う。 4 コミュニティバスの導入について <ol style="list-style-type: none"> (1) 実証運行に向けてバス会社や多方面の意見を聴きながら計画策定に取り組んでいると思うが、進捗状況を伺う。

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>(2) 商業施設は集客のため、病院や福祉施設はサービスのために独自でシャトルバスを運行している。そのような民間企業と連携してコミュニティバスを運行することを検討してはどうか。</p> <p>5 9月定例会の一般質問で浦添南第一地区土地区画整理事業地内の前田高地避難壕跡は宅地整備を進めるとの答弁を受けたが、その場所以外に戦跡が現存する周辺地域の平和学習・平和発信の活用計画を伺う。</p> <p>6 浦添市の地域資源を活用した産業振興の支援について</p> <p>(1) 浦添市は、沖縄工業高等専門学校などと連携して桑の成分分析・研究により効果・効能の証明を取り付ける取り組みを行っている。進捗状況と今後の計画を伺う。</p> <p>(2) 浦添市内で養殖している牡蠣なども同様に成分分析・研究により効果・効能の証明を取り付ける取り組みの支援を進めてほしいが市の見解を伺う。</p> <p>(3) 効果・効能を取り付けることをエビデンスと言うが、エビデンスを得ることで効果・効能を表示できる「機能性食品」として付加価値の高い商品開発ができる。次の展開として、注目されている沖縄スーパーフード認定まで行政支援できる体制を作っていただきたい。市の見解を伺う。</p>
13 又 吉 正 信	<p>1 国道58号拡幅について</p> <p>(1) 進捗状況について</p> <p>(2) 基地内における新たな施設等について伺います。</p> <p>(3) 今後のスケジュールについて伺います。</p> <p>2 泉州市との友好都市締結30周年事業について</p> <p>(1) 目玉事業を創出することについて</p> <p>(2) 中国への留学制度について</p> <p>3 創業者定着支援事業について</p> <p>(1) これまでの取り組みについて</p> <p>(2) 今年度の事業内容について伺います。</p>
14 比 嘉 武 宏	<p>1 地下埋設の排水設備について</p> <p>(1) 城間4丁目2161番地の2の土地に係る権利等の整理について</p> <p>2 中学生海外短期留学生派遣事業の成果について</p> <p>3 屋富祖通り周辺地区まちづくり協議会について</p> <p>4 浦添市長、那覇市長及び沖縄県知事との3者会談について</p> <p>5 国道58号拡幅との関連における港川道路の進捗状況について</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
15 田 畑 翔 吾	<p>1 浦添市社会福祉協議会は、住み慣れたまちで誰もが安心して暮らすことができる「福祉のまちづくり」を推進することを使命としています。若年層の孤立やひきこもり、ニート、孤独死や自殺等の社会的孤立、経済的困窮や低所得問題、児童や高齢者への虐待、災害時における要援護者支援等、地域における生活や福祉問題等はますます多様化し複雑化しています。特に制度のはざまにある福祉課題や生活課題を抱え、サービスにつながらない人々に着目し、自立した地域生活が送れるように積極的に支援するべきであるとの方針のもと、平成29年10月現在、164人の職員体制で本市におけるこれらの諸課題解決に向け全身全霊を注いでいます。しかし、職員全体の9割にあたる149人が非正規職員という不安定雇用を強いられている現状があります。また、毎年度の人件費支払いのための基金の取り崩しや築33年が経過し老朽化の進む建物の修繕費用も発生し、施設整備の積立金も取り崩していることから、今後、社協の存続が見通せない危機的状況になっています。地域で起きている様々な福祉課題の解決に欠かせない存在である社協の今後に対し、本市も我が事として真正面から取り組む責任があります。</p> <p>(1) 本市における社協が担っている役割、職員全体の約9割が非正規で働いている現状、社協の今後の展望についてどのような考えを持っているか。市長の見解を伺う。</p> <p>(2) 社協からの要望額及び補助金の過去5年間の推移について</p> <p>(3) 財政課は所管である福祉総務課の要求額に対して要求どおり補助額を査定したのか。過去5年間の推移について</p> <p>(4) 社協からの要望額を下回る補助額に至った経緯が説明できる資料等が福祉総務課及び財政課にあるか伺う。</p> <p>(5) 人件費や社協の建物老朽化に伴う修繕費に充てるため、基金及び積立金の取り崩しが毎年行われていることから、このままでは運営そのものが立ち行かなくなる可能性も出てきているのが現在の社協の実態です。本市として取り組むべき課題を伺う。</p> <p>(6) 有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたときに、労働者の申し込みにより、期間の定めのない労働契約に転換される、無期転換ルールが平成30年度から始まります。社協においては、該当する職員が全体の3分の1にあたる45人いる一方、人件費支払いのための基金取り崩しが続いていることから先の見えない雇用不安が生じています。地域の中で起きている様々な福祉課題に日々向き合っている非正規職員の身分保障の観点から、運営費補助と人件費補助を行い、本市として社協の非正規職員の正規化に取り組むことについて</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>2 9月議会の部長答弁において、本市における公立小中学校教職員の約半数以上が月45時間を超える長時間労働を行っている実態が浮き彫りとなりました。「月45時間」の残業とは、健康障害を防止する医学的根拠のある時間数であり、厚生労働大臣告示で認められています。子どもたちの健やかな成長を担う教職員が長時間労働により健康障害を引き起こす可能性をこのまま放置することは決して許されません。本市における教職員の多忙化を解消することについて</p> <p>(1) 本市における教職員の長時間労働、働き方を抜本的に解決するために何が必要だと考えるか。市長の見解を伺う。</p> <p>(2) 直近3カ月間における、過労死ライン月80時間を超える残業を行っている教職員の割合について</p> <p>(3) 直近3カ月間における、月45時間を超える残業を行っている教職員の割合について</p> <p>(4) 教職員の労務管理の方法としてICカード導入の進捗について</p> <p>(5) 教職員の残業時間が示す通り抜本的な負担軽減に向けた解決策として教職員を増員することについて</p> <p>3 全国の自治体で働く正規職員がこの10年で30万人減少する一方、非正規職員が20万人も増加している現状があります。本市も例外ではなく、平成29年4月時点における職員全体の非正規雇用率が43.2%、また過去5年間を遡ってみても4割超えと高止まりしています。前回部長答弁において、本市の非正規職員の皆さんが市民サービスの主要な担い手であり欠かせない存在であるとの認識を示しました。にもかかわらず、非正規という格差を放置し、不安定な雇用を強いられている実態は決して看過できるものではありません。本市における、非常勤職員の処遇・待遇改善の抜本的な見直しについて</p> <p>(1) 前回、職員の任用基準について共通する部分については一定のルールを適用できないか対応を検討したいとの答弁がありましたが、具体的な検討の進捗について</p> <p>(2) 前回、嘱託職員の労働時間は週30時間以内と定められていますが、超過勤務が生じた場合は振りかえ対応を行っているとの答弁がありましたが、振りかえ対応については浦添市非常勤職員規則において定めがあるか伺う。</p> <p>(3) 超過勤務があった際は振りかえ対応を行っているとのことですが、職員の超過勤務を把握するための労務管理方法及び振りかえ対応の徹底がなされているか伺う。</p> <p>(4) 政府は同一労働同一賃金の実現に向け、不合理な待遇差の解消による非正規雇用労働者の待遇改善は重要な政策課題であるとし</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>ています。本市としても非常勤職員の不合理な格差是正に向けた取り組みが急務だと考えるが、市長の見解を伺う。</p> <p>4 特別養護老人ホームを増設することについて</p> <p>(1) 入所したくて申請をしているが、入所できない市民は何人いるのか。過去3年間の推移</p> <p>(2) 特別養護老人ホームあるいは地域密着型介護老人福祉施設を建設することについて</p> <p>5 無料低額診療事業における浦添市独自の調剤処方費補助制度を創設することについて</p> <p>6 学童クラブ支援を拡充することについて</p> <p>(1) 入居、移転費用を助成し、家賃を全額助成することについて</p> <p>(2) 支援員の処遇改善について9月議会で、部長は「放課後児童支援員キャリアアップ処遇改善事業の活用を検討する」と答弁しています。進捗を伺う。</p> <p>(3) 低所得世帯の保育料を助成することについて</p> <p>7 こども医療費を中学校卒業まで所得制限なく窓口完全無料化を実現することについて</p> <p>(1) 中学校卒業まで窓口完全無料にすることについて</p> <p>(2) 実施した場合の新たな財源はいくら必要か。</p> <p>(3) 入院時食事療養費に助成を行い保護者負担をなくすことについて。また、実施した場合新たな財源はいくら必要か。</p> <p>8 本市として少人数学級を推進することについて</p> <p>9 市営住宅の増設について</p> <p>(1) 今年度は何世帯の応募があったか。</p> <p>(2) 現段階で入居可能な世帯数</p> <p>(3) 市営住宅を増設することについて</p>
16 新垣有太	<p>1 ふるさと納税について、クラウドファンディングのように使い道を具体化した事業に寄附できるようなメニュー（例えば、学童保育の施設整備や、学童のバスを購入するなど）を作ることを9月議会で提言したが、その後の進捗状況を伺います。</p> <p>2 児童扶養手当について、毎月支給にできないか市の見解を伺います。</p> <p>3 子どもの貧困対策について</p> <p>(1) 沖縄子供の貧困緊急対策事業の平成29年度事業の実施状況と成果について伺います。</p> <p>(2) 今年度4月から市内2園で先行実施されている幼稚園給食について、経済的理由から給食費が払えないため給食が利用できない世帯がいることについて市の見解を伺います。</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>4 政府・与党が進める幼児教育・保育の無償化について認可、認可外を問わず、国や地方自治体が保育料を設定している「公定価格」の施設については、全て無償化の対象とする方向で調整に入ったことについて、想定される市への影響について伺います。</p> <p>5 視覚障がいを持つ方々に新聞などを音訳して情報提供を行っているボランティア団体が利用する録音室が社会福祉センター内に設置されているが、面積は約1坪、高さ約2メートルの部屋で換気も悪い。人が利用する施設としては環境が悪すぎると思うが市の見解を伺います。</p> <p>6 市が実施する弁護士相談、司法書士相談、行政相談の対応時間が短いことについて</p> <p>(1) 法律相談のうち弁護士相談は毎週火曜日14時～16時半まで、司法書士相談は毎週水曜日14時～16時半まで、行政相談は月に4回木曜日の14時～16時までとなっており対応時間が短すぎる。相談件数等の現状と市の見解を伺います。</p> <p>7 那覇軍港の浦添移設問題について</p> <p>(1) 浦添市西部開発に関する懇話会の報告内容を伺います。</p> <p>(2) 11月24日に開催された沖縄県知事、那覇市長及び浦添市長による3者会談の具体的内容について伺います。</p> <p>(3) 浦添市西部開発に関する懇話会の報告によって示された那覇軍港の浦添ふ頭地区（南側配置案）の図でビーチの右側にクルーズ船岸壁が記されていた。その理由等について伺います。</p> <p>(4) 西部開発に関するさまざまな協議会等の今後のスケジュールについて伺います。</p>
17 伊礼悠記	<p>1 深刻な待機児童問題を解決することは急務です。認可保育所の増設と認可外保育施設への支援を拡充し、保育士の賃金の引き上げ等処遇改善など抜本的な対策で待機児童を解消することについて</p> <p>(1) 新年度の入所申し込み者数と新規受入予定児童数について</p> <p>(2) 保育所の整備計画について</p> <p>(3) 保育士の賃金引き上げなど処遇改善を行うことについて</p> <p>(4) 浦添市の保育士登録者数と未就業保育士数について</p> <p>(5) 認可保育所と認可外保育施設の児童一人あたりの補助額の比較について</p> <p>(6) 認可外保育施設への支援を拡充することについて</p> <p>(7) 認可外保育施設の保育料を、認可保育所並になるよう助成額をふやすことについて</p> <p>2 生活保護の出産扶助分を市民に負担させたことについて、9月議会で市長は「検証を行い遡及することが適切であると判断する場合</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>には、きちんとその対応をさせていただく」と答弁しています。遡って支給すべきですが、検証結果と判断について伺います。</p> <p>3 浦添市で採択された教育出版の道徳教科書は、国旗・国歌の扱いが他社と比べて異常に大きく、5年生の教材には安倍首相の写真が掲載されており、現役政治家の教科書掲載は、義務教育諸学校教科用図書検定基準に明白に違反し、教育の政治的中立を侵す重大な問題です。戦前の修身と同じようなおじぎをさせるしつけ・礼儀の教材も多く取り入れられており、認めることはできません。未来を担う子どもたちの教育は大変重要です。愛国主義的傾向が強い教科書の採択は撤回し、再審議するべきです。</p> <p>4 所得制限なく学校給食の完全無償化を実現することについて</p> <p>5 発達障がいの4歳児をもつお母さんから、幼稚園に入園させたいが入園することができないと相談がありました。どの子ども等しく幼児教育を受ける権利を保障することについて</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 特別支援学級を年中、年少クラスにも設置すること (2) 特別支援教育ヘルパーを幼稚園にも配置すること (3) 年度途中で発達支援が必要であるとわかった子どもへの特別支援学級の設置、あるいは特別支援教育ヘルパーを配置できるようにすること <p>6 貧困と格差が広がり家計収入が減少する中、学生や保護者の負担も限界を超え進学を断念する人も少なくありません。県内の市町村で初めて北谷町が返済不要の給付型奨学金制度を導入しましたが、浦添市においても若者が希望をもって学ぶことが出来るよう給付型奨学金を実現することについて</p> <p>7 浦添市は今年1月に「レインボー都市うらそえ宣言」を行いました。LGBT（性的マイノリティ）に対する差別と偏見をなくし、性的指向又は性自認にかかわらず等しく基本的人権が保障されなければなりません。誰もがかけがえのない個人として尊重される社会を実現する取り組みを進めることについて</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 浦添市の取り組みについて進捗状況を伺う。 (2) 公的書類における不必要な性別欄を撤廃することについて (3) 同性カップルも公営住宅に入居できるよう対応することについて (4) 東京都渋谷区や三重県伊賀市などで導入されている、同性カップルを「結婚に相当する関係」と認定する条例や施策を実現することについて (5) 相談窓口の設置や福利厚生、社内研修など適切なSOGI（性的指向と性自認）やLGBT対策に積極的に取り組む企業の顕彰

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>を行うことについて</p> <p>(6) 教育現場での取り組みの進捗について</p> <p>8 米海兵隊の垂直離着陸機MV22オスプレイの最も重大な「クラスA」の事故率が9月末時点で3.27と海兵隊機全体の平均を上回り、配備前に日本政府が公表した事故率の約1.7倍にふえたことが明らかになりました。オスプレイはこの1年で3件の墜落事故を起こし、そのうち2件が普天間基地の所属機によるものというのは極めて異常です。市民の命と安全を脅かす欠陥機オスプレイは、一刻も早く撤去すべきです。</p> <p>(1) 防衛省が行っている低周波の調査方法や評価指数等の調査について</p> <p>(2) 宜野座村がオスプレイの騒音測定を実施していますが、本市でも実施することについて</p> <p>(3) 基地対策室を設置し、基地から派生する問題について専門的に対処することについて</p> <p>(4) 本市が独自にオスプレイの撤去を求めることについて</p> <p>9 子連れのお母さんから市役所に託児所を設置して欲しいという声が上がっています。行政手続がスムーズに行えるよう庁舎内に託児所を設置することについて</p> <p>10 妊娠から出産、乳幼児の子育てに関する制度やサービスが集約され、子どもの年齢に合わせた子育て支援情報の他、健診や予防接種、保育所・幼稚園などの情報もパソコンやスマートフォンなどから検索できる、子育て支援ポータルサイトを開設することについて</p> <p>11 浦添市の早世死亡率は全国の約2倍、亡くなる方の約4人に1人が65歳未満であり沖縄県の平均よりも高い状況となっています。市民の健康と命を守る対策を強化するため、特定健診やがん検診を拡充することについて</p> <p>(1) 特定健診の世代別の受診率と推移について</p> <p>(2) 特定健診とがん検診の対象年齢と対象検査を拡充することについて</p> <p>(3) がん検診の受診料を引き下げることについて</p> <p>12 介護保険料を引き下げて、誰もが安心して介護を受けることができるようにすることについて</p> <p>(1) 介護保険料の滞納件数が年々増加しています。介護保険料を引き下げて市民の負担を軽減することについて</p> <p>(2) 介護保険料、利用料の減額・免除の実績が過去5年間で1件と余りにも少なすぎます。要件を緩和するなどして実効性あるものにするについて</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
18 當 間 左知子	<p>1 保育行政についてお伺いします。</p> <p>(1) 平成30年度保育所入所手続の進捗状況について</p> <p>(2) 認可保育所主食費補助金について</p> <p>(3) 認定こども園に対する補助金について</p> <p>(4) 公立保育所の役割について</p> <p>2 教育行政についてお伺いします。</p> <p>(1) 公立幼稚園の役割について</p> <p>(2) ICT化について</p> <p>3 浦添市のものづくりについてお伺いします。</p> <p>(1) 保育園・学校給食に、桑の沖縄在来種「シマグワ」を使った献立の取り組みについて</p>
19 西 銘 健	<p>1 憲法第25条で定められた生存権を保障するために、生活保護行政を拡充することについて</p> <p>(1) 国の定める基準を満たすためには、あと何人の職員が必要か。</p> <p>(2) 9月議会で、ケースワーカーが平均96世帯を受け持ち、最高で102世帯を受け持っているという実態が明らかとなりました。職員の過重な負担をなくし、被保護世帯のきめ細かな支援のために正規職員をいつまでに、どのような計画でふやすのか伺う。</p> <p>(3) 申請書を窓口におくこと、またホームページからダウンロードできるようにして市民の申請権を保障することについて</p> <p>2 認可保育所を増設し、保育士の賃金引き上げなど処遇を改善して希望するどの子ども、保育所に入れるようにすることについて</p> <p>(1) 入所申込みをしても入れない子どもの数、過去3年間の推移</p> <p>(2) 今後、具体化されている受け入れ拡大総数</p> <p>(3) 希望するすべての子どもが保育所に入れるようにするための認可保育所整備の具体策を伺う。</p> <p>(4) 公立保育所の保育士を正規雇用にすること</p> <p>(5) 公立保育所の保育士の賃金引き上げなど処遇改善について6月議会で市長は「さらに踏み込んだ有効な対策をとらなくてはならない」、部長は「今年度は、来年を待たずに何らかの対応をしないといけない」と答弁しています。進捗を伺う。</p> <p>3 高すぎて払いたくても払えない国民健康保険税を引き下げて、誰もが安心して病院に行けるようにすることについて</p> <p>(1) 次年度都道府県化に向けての国保税の仮算定結果について</p> <p>(2) これまで通りの法定外繰入を行って、国保税を引き下げる</p> <p>ことについて</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>(3) 子どもの均等割をなくすことについて</p> <p>(4) 分納件数、差し押さえ件数の過去3年間の推移について</p> <p>(5) 短期被保険者証の発行件数の過去3年間の推移について</p> <p>(6) 市民の負担を軽減するために短期被保険者証の期限を6カ月以上にすることについて</p> <p>(7) 国民健康保険法第44条に基づく減額、免除を拡充することについて。また、過去3年の実績</p> <p>(8) 地方税法第717条に基づく減額、免除を拡充することについて。また、過去3年の実績</p> <p>4 幼稚園教育を拡充することについて</p> <p>(1) 本務職員を採用することについて9月議会で部長は本務職員が16人不足しているとし、「計画的な採用に向けて、関係機関と調整する」と答弁しています。早急に必要な職員を採用すべきです。今後の具体的な計画を伺う。</p> <p>(2) 幼稚園教諭の採用試験で臨時職員の経験がどれだけ評価されているか。</p> <p>(3) 臨時職員の賃金引き上げなどの処遇を改善すること</p> <p>5 学校の特別支援教育ヘルパーの処遇改善について9月議会で部長は、夏休み期間中の継続雇用について関係部署と調整すると答弁しています。調整の結果を伺います。</p> <p>6 神森小学校のプールの建てかえと、学童クラブの併設について</p> <p>7 職員の安定した雇用と適切な雇用環境を確保することが市の責務です。真面目に働いている非正規職員が、不当な雇い止めをされないようにすべきです。公正公平な基準をつくることについて</p> <p>8 勢理客シーサー通り北側急傾斜地の安全対策の進捗を伺う。</p> <p>9 ごみ行政について</p> <p>(1) ごみ減量の目標と到達について</p> <p>(2) ごみ袋をつくる値段はいくらで、売る値段はいくらか。</p> <p>(3) ごみ袋の料金を引き下げることについて</p> <p>(4) ごみ収集運搬業務の委託料について</p> <p>10 認定こども園移行についての市民意見（パブリックコメント）</p> <p>266件のうち「不安あるいは反対」の意見が189件です。市民意見の71%が認定こども園に不安あるいは反対です。市民不在の認定こども園移行をやめて浦添市が公的責任を放棄することなく、職員体制を抜本的に強化して公営で幼稚園教育を行うことについて</p> <p>(1) 仲西こども園の各年齢の1号、2号認定の定員と申込数</p> <p>(2) 給食費が5,000円の予定となっているが高すぎる。引き下げる</p> <p>ことについて</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
	<p>(3) 先生が入れかわると環境が大きく変わるので、引き続き同じ先生を雇用してほしいと保護者からの声があります。何人の先生が引き続き残ることができるか。</p> <p>(4) プール、運動場、図書館の利用や運動会など、これまでと同様に小学校との連携ができるか伺う。</p> <p>(5) 今後のスケジュールについて</p> <p>(6) 市民不在の認定こども園移行をやめることについて</p> <p>11 水道料金引き下げについて</p> <p>(1) 10年前と比べて現金預金はどうなっているか。</p> <p>(2) 基本水量を使っていないのに基本料金を支払っている世帯数と割合</p> <p>(3) 生活保護と住民税非課税世帯への減額、免除を行うことについて</p> <p>(4) 生活保護と住民税非課税世帯への減額、免除を実施するにはいくら必要か。</p> <p>(5) 水道料金を引き下げることについて</p> <p>12 自然破壊で税金の無駄使い、市民の命と生活を脅かし、米軍の海外派兵の拠点となる浦添新軍港建設・埋め立てをやめて、キャンプ・キンザーを返還させて、自然豊かな海を生かした西海岸にすることについて</p> <p>(1) 西部開発に関する懇話会の結論で「那覇港湾施設（軍港）は、その運用においてコントロールのきかない空間であり、南側案では、将来的な不安や危惧が生じている」と指摘しています。市長の見解を問う。</p> <p>(2) 市民意見交換会では軍港そのものに反対の意見が多かった。市長の見解を問う。</p> <p>(3) 10月22日の総選挙で「浦添軍港反対」を表明した候補が大差で勝利しました。市民の民意は軍港建設に明確に反対です。市長は民意に従い軍港をつくらさないと表明すべきではありませんか。</p> <p>13 内間の渚マンションについて、「12人中10人が解体撤去に同意しており、残り2人に関しては、所在確認の調査を進めている」と9月議会で部長は答弁をしています。進捗を伺う。</p> <p>14 内間3丁目、4丁目の境、浦添高校の北側の一方通行の出口付近の交通安全対策について、6月定例会で部長は、「路面標示、横断指導線等また、路側帯のカラー舗装について検討していきたい」と答弁しています。進捗を伺う。</p>

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
20 伊 礼 研 一	<ol style="list-style-type: none"> 1 9月議会で提案した、浦添市のごみ袋に広告を載せる件について 2 浦添運動公園周辺のTNR事業について 3 グリーンハイツ内の調理場跡地の有効利用について 4 市役所1階の市民相談にファイナンシャルプランナー（FP）を設置することを提案する。 5 こどもを取り巻く環境について <ol style="list-style-type: none"> (1) 市内に資格を持つ保育士の数と、潜在保育士の掘り起こし対策について (2) 保育士の処遇改善策として厚生労働省補助事業の活用について (3) 近隣市町村と連携した広域入所について、6月議会以降の取り組みを伺う。 (4) こども医療費助成制度について、県との協議の進捗状況を伺う。 6 消防行政について <ol style="list-style-type: none"> (1) 適正な職員配置と良好な設備環境について (2) 消防団員を確保するために福利厚生を充実することについて 7 市内の介護施設、学校、公共施設の防災物資の配置状況について 8 那覇港における物流状況について
21 古波蔵 保 尚	<ol style="list-style-type: none"> 1 市長の政治姿勢について <ol style="list-style-type: none"> (1) オスプレイは安全かを伺う。 (2) オスプレイの県内配備に賛成か反対かを伺う。 (3) 市長選挙の時に訴えた「うらそえ進化中」の意味を伺う。 (4) 浦添市の借金について伺う。 (5) 市長は退職金を受け取るのかを伺う。 (6) 来年度こそは、市長の目玉政策である学校給食を完全に無料化することができるかを伺う。 (7) 地元企業優先発注の取り組み状況を伺う。 (8) 市発注の土木建築工事で途中変更等により受注業者が赤字になったケースがあるかを伺う。 2 西海岸開発の進捗状況を伺う。 3 浦添てだこまつりについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 前夜祭について (2) ハーリー会場で中学生の優勝カップにお酒を入れたことについて市長の見解を伺う。 4 浦添南第一、第二地区土地区画整理事業の進捗状況を伺う。 5 自治会の加入状況と課題及び対策を伺う。

通告順・質問者	質問事項及び質問要旨
22 銘 莉 良 二	<ol style="list-style-type: none"> 1 第4次浦添市行政改革大綱について <ol style="list-style-type: none"> (1) これまでの実績と課題 (2) 財政状況と今後の見通し (3) 次期行政改革大綱計画について 2 指定管理者制度について <ol style="list-style-type: none"> (1) 現状と課題について (2) 学習等供用施設の指定管理について <ol style="list-style-type: none"> ① これまでの実績 ② 各施設の現状把握 ③ 本市の指導と条例との関係について 3 教育行政について <ol style="list-style-type: none"> (1) 教師への暴力対策について 4 松本市長の海外視察の目的と成果について <ol style="list-style-type: none"> (1) ヨーロッパ視察について
23 真栄城 玄 誠	<ol style="list-style-type: none"> 1 保護司会の事務室確保について 2 国際化の取り組みについて <ol style="list-style-type: none"> (1) 国際化の進展に伴う本市の対応について (2) 国際感覚を身につけるための職員の人材育成について 3 てだこ浦西駅周辺のまちづくりについて <ol style="list-style-type: none"> (1) アリーナ計画の進捗状況について (2) 分散型エネルギー事業の進捗状況と今後のスケジュールについて
24 護得久 朝 文	<ol style="list-style-type: none"> 1 神森小学校のプール改築について 2 当山小学校過大規模校の解消について 3 自立支援室「ひなた」について <ol style="list-style-type: none"> (1) 成果と課題について (2) 職員と子供たちの環境整備について 4 特定健診の受診率について 5 介護予防事業について 6 パークゴルフ場の設置について 7 コミュニティバスの導入について 8 浦添市民体育館の建てかえについて
25 又 吉 謙 一	<ol style="list-style-type: none"> 1 西海岸開発の進捗状況について 2 市民が安全で、安心して歩ける道路づくりについて 3 神森小学校から要望があるプール建てかえの取り組み状況について
	以 上